

選挙結果概要

令和4年10月
総務省、外務省

●9月30日、ルーマニア・ブカレストにおいて実施。**第1回投票において尾上誠蔵(おのえせいぞう)候補が有効投票総数の過半数を得て当選。**

【第1回投票(有効投票総数:179、過半数90)】

- **尾上候補(日本)** **93票**
- ジャムシ候補(チュニジア) 65票
- ツィルケ候補(ドイツ) 21票

次期事務総局長、次期事務総局次長、次期無線通信局長、次期電気通信開発局長の選挙も行われ、次期事務総局長としてボグダン＝マーティン氏(米国)、次期事務総局次長としてラマナウスカス氏(リトアニア)、次期無線通信局長としてマニエウイチ氏(ウルグアイ)、次期電気通信開発局長はザバザバ氏(ジンバブエ)が選出。



(注)ITU加盟国・地域が各1票を有し投票。
有効投票総数の過半数を獲得した候補が当選。

ITU概要

- ITUは、電気通信に関する国連の専門機関。主要任務は、①国際的な周波数の分配、②電気通信の標準化、③途上国に対する電気通信の開発支援。現加盟国・地域数は193カ国・地域。
- 日本は1959年以来、理事国メンバー。
- 電気通信標準化局長の任期は4年。再選可(1回のみ)。

尾上次期局長略歴

尾上誠蔵 次期電気通信標準化局長



生年月日 1957年5月12日(65歳)
 学歴 京都大学大学院
 工学研究科電子工学専攻
 修士課程 卒業
 現職 日本電信電話株式会社
 CSSO

※Chief Standardization Strategy Officer(最高標準化戦略責任者)

ライバル候補

- ビレル・ジャムシ氏(チュニジア):現ITU電気通信標準化部門幹部職員(部長)
- トーマス・ツィルケ氏(独): 独経済エネルギー省 デジタル・イノベーション局室長